

平成29年度
宮崎国際大学一般入学選考後期日程

【国際教養学部】

試験問題

国 語

受 験 番 号
氏 名

平成二十九年 度 国際教養学部 一般入試 (後期日程)

一 次の各問いに答えなさい。解答は問いの選択肢①～④から選び、記号を解答用紙に記入しなさい。

問一 「物語もいよいよカキヨウに入った。」の「カキヨウ」に当てる最も適当な漢字はどれか。

- ① 架橋
- ② 佳境
- ③ 華僑
- ④ 家郷

問二 「結果よりもカテイが重要だ。」の「カテイ」に当てる最も適当な漢字はどれか。

- ① 家庭
- ② 課程
- ③ 仮定
- ④ 過程

問三 「多くの教科があるが、就中国語が重要だ。」の「就中」の読み方はどれか。

- ① しゅうちゅう
- ② なかんずく
- ③ ひつきよう
- ④ そっちゅう

問四 「罷免／馘首」と同じ関係になる最も適当な組み合わせはどれか。

- ① 撞着／矛盾
- ② 一朝／一夕
- ③ 結末／結露
- ④ 奇数／偶数

問五 次の四字熟語の組み合わせのうちで、すべて漢字が正しいものはどれか。

- ① 以心伝心／博学多才／換骨奪胎
- ② 一騎刀千／自暴自棄／立身出世
- ③ 我田引水／单刀直入／钱学非才
- ④ 自窮自足／異口同音／同床異夢

問六 「対策は取っているものの、（ ）として状況は変わらない。」というとき、（ ）に最も適当な言葉はどれか。

- ① 雑然
- ② 突然
- ③ 依然
- ④ 哑然

問七 「美術館に通い、シン美眼を鍛える。」のカタカナを漢字に直したとき、同じ漢字を含むものはどれか。

- ① 自分の実力を過シンする
- ② その一言で安シンした
- ③ 高原で写シンを撮影する
- ④ 予算について、慎重にシン議する

問八 「忘れ物に気が付き、きびすを（ ）の（ ）に最も適当な言葉はどれか。

- ① 取る
- ② 返す
- ③ 切る
- ④ 戻す

問九 「運命を賭け、一か八かの大博打を打つこと」という意味の四字熟語はどれか。

- ① 乾坤一擲
- ② 当意即妙
- ③ 意気軒昂
- ④ 悪事千里

問一〇 「一陽来復」の意味として最も適当なものほどれか。

- ① 長雨が止み、日がさすこと
- ② 夜が明けて、朝が来ること
- ③ 冬が終わり、春が来ること
- ④ 雲が流れて、日がさすこと

問一一 「泡を食う」の意味として最も適当なものほどれか。

- ① 空腹であること
- ② 無駄になること
- ③ たいへん驚くこと
- ④ 簡単に消えること

問一二 次の文のうち正しい表現のものはどれか。

- ① この問題の責任は、すべからくわたしにあります
- ② このわたくしが、あなた様にいみじくも申し上げます
- ③ 見事なチームプレイをしている様は、まさに烏合の衆だ
- ④ 彼が今回書いたこの小説は、なんとも破天荒の傑作だ

問一三 「話を承（ ）（ ）。」というとき、送り仮名の正しいものはどれか。

- ① 承たまわる
- ② 承まわる
- ③ 承わる
- ④ 承る

問一四 「このまま何もしなければ、（ ）（ ）。」というとき、（ ）に最も適当なものはどれか。

- ① たとえ試合に勝つことはできない
- ② 決して試合に勝つことはできない
- ③ ようやく試合に勝つことはできない
- ④ あたかも試合に勝つことはできない

問一五 「日光が眩しくて、とても目を（ ）（ ）。」というとき、（ ）に最も適当なものはどれか。

- ① 開けない
- ② 開けられない
- ③ 開けれない
- ④ 開けられない

問一六 生徒が先生に対して「先生、先日わたしが提出した宿題は見て（ ）
か。」というとき、最も適当なもののはどれか。

- ① いただけ
- ② くれ
- ③ うかがえ
- ④ 差し上げ

問一七 得意先に「A社の新商品を（ ）
のほどれか。」というとき、最も適当なもののはどれか。

- ① お知り
- ② 存じておる
- ③ ご存じ
- ④ 存じ上げている

問一八 面接にて、「私は本日、電車を乗り継いで会場まで（ ）
（ ）に最も適当なもののはどれか。」というとき、

- ① 参りました
- ② おいでになりました
- ③ いらっしやいました
- ④ 来た

問一九 「自画自賛」とほぼ同じ意味を持つ四字熟語はどれか。

- ① 画竜点睛
- ② 一朝一夕
- ③ 手前味噌
- ④ 四面楚歌

問二〇 「木に竹をつぐ」の意味として最も適当なものはどれか。

- ① 似ていない人間が一緒にいること
- ② 機転が利くこと
- ③ 困ったときの間に合わせをすること
- ④ 条理の通らないこと

問二一 「暖簾に腕押し」の使い方として最も適当なものはどれか。

- ① こんなに悲しい気分になるなんて、実に「暖簾に腕押し」だ
- ② みんなが全力で頑張っている様はまるで「暖簾に腕押し」だ
- ③ 他人の話を聞かない彼に説教をしても、「暖簾に腕押し」だ
- ④ 他人に暴力を振るうなんて、なんとも「暖簾に腕押し」だ

問二二 「真骨頂」の使い方として最も適当なものはどれか。

- ① 彼女の整理整頓をするスピードは、まるで真骨頂だった
- ② 彼は私に対して、嘘ではなく真骨頂を言っていると思った
- ③ 非常に幸せな日々が続く、これが人生の真骨頂だと感じる
- ④ テストは苦手だが、得意分野のサッカーで真骨頂を発揮する

問二三 「コンプライアンス」の意味として最も適当なものはどれか。

- ① 法令遵守
- ② 企業活動
- ③ 成功報酬
- ④ 経済成長

問二四 「ロジカル」の意味として最も適当なものはどれか。

- ① 可及的
- ② 論理的
- ③ 一般的
- ④ 排他的

問二五 「技術革新」の意味として最も適当なものはどれか。

- ① ソリューション
- ② コラボレーション
- ③ イノベーション
- ④ グローバリゼーション

二次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。解答は各問いの選択肢①～④から選び、記号を解答用紙に記入しなさい。

A

われわれが最も混同しやすいのは、対象そのもののあり方についての判断と対象の生成についての判断です。前者は現に対象がいかなるあり方をしているかということについての判断であり、後者は対象がいかなる過程を経て生成してきたかということについての判断です。この二つの判断は異なった観点から対象をとらえようとするものであるということができましよう。それはBまったく異種的な判断です。

対象が現にどういふものとして存在しているかということとCとらえるためには、われわれは対象そのものの現実の姿をくわしく研究すればよいわけです。これは決してその対象がどういふ過程を経て生成してきたかということと結びついているわけではあり

ません。対象がどういう過程を経て現にあるようなものになったとしても、とにかくD対象の現在のあり方はそれによって少しも変わらないからです。対象はまさに現にあるような姿で存在しています。たとえこの対象がどういう過程で生成してきたかということとを知らなくても、われわれはこの対象の現実のあり方を把握することができるのではないのでしょうか。

たとえばダイヤモンドはふつう炭素が高温高压下にあつて特殊な結晶体になつて生じたといわれますが、しかしEその生成過程にはまだ不明の点があるということです。だがこうしたダイヤモンドの生成の過程についての判断が現にあるダイヤモンドのあり方についての判断にどれだけ関係を持っているのでしょうか。いうまでもなくダイヤモンドが生成してくる過程が存しなければ、現にあるダイヤモンドは存在しません。Fこの意味で対象の生成ということは対象の現状と密接に関連しています。しかし対象の現状はまさにそのものとして存するのであつて、それがどうして生成してきたかということと無関係だとさえいえるのではないのでしょうか。ダイヤモンドがどういう過程を経て生成してきたものであるとしても、そのG現在ある姿はそれ自身として存在しているので。それは美しくきらめく宝石であり、その成分は炭素である等等、ダイヤモンドはこうした多くの性質を持つものとして現に存在しているのです。それがどういう過程によつて生成してきたものであつても、とにかくこのダイヤモンドの現状についての判断が変わるわけではありません。対象の生成についての判断と対象の現状についての判断とは別の種類の判断であるといわねばなりません。ところがわれわれはこの二種類の判断を混同し、H対象の生成の過程を明らかにすれば、それによつて対象そのもののあり方も明らかにになると考えてしまうことがしばしばあるように思われます。

I

近頃は生化学が急速な発達をしているようですが、かつてある新聞の生化学についての紹介記事に、「むかしは生命というものは宗教や哲学によつて取り扱われていたが、現在では生化学がこれを取り扱うようになった。生命の発生というようなこともやがて

生化学によって解明され、生命の神秘も消失してゆくであろう」という意味のことが書かれていたことがありました。しかしこういう考えはまさに対象の生成についての判断と対象そのものについての判断とを **J** 典型的なものではないかと思われます。

たしかに生命の発生というようなことは生化学によってやがて明らかにされる日がくるかもしれませんが。蛋白質からどういいう過程によって生命が生じてきたか、そしてさらにそのきわめて単純な生命からどういいう過程を経てしだいに複雑な生命が生じ、ついに人間が生じるにいたったかということもあるいはいつの日か分かるようになるかもしれませんが。しかしこのことが分かったからといって、だから生化学が **K** 哲学や宗教に取って代わりうると思えるならば、それは **L** しまったこと **ば** かげたことであるといわねばならぬいでしょう。なぜなら、たとえ人間の生命がどういいう過程で生じてきたかということが分かったとしても、それによって現在の人間のあり方が何も変わるわけではないからです。人間は現にあるがままの姿で存在しているのです。そしてその人間がいかに生きるべきかという問題に悩んで、宗教や哲学を求めるとすれば、人間の生命の源泉が蛋白質にあるなどということとは無関係に、人間はどこまでも宗教や哲学を求めてゆくのではないのでしょうか。人間の生命もその源は蛋白質であるから、人間は宗教や哲学を求めるときではない、といったとすれば、それは **M** きわめておろかなこと **であり** ましょう。

むかしは生命というものは神によってつくられたものであると考えられていました。そのような考え方によると、それぞれの生物の生命は互いにまったくその種類を異にするものでその間に連続的な関係はないと考えられていました。人間の生命はどこまでも人間の生命であって人間以外の生物の生命とはまったく異種的なものであり、したがって人間の祖先をどこまでさかのぼっていても、人間以外のものにつき当たるといふこととはないと思われていました。ところが十九世紀にいたってダーウインの進化論が現われてくると、**N** こうした考えは崩れてきました。生物は下等な生物から高等な生物へとしだいに進化してゆくものであり、人間もその祖先をたずねてゆけば類人猿から進化したものであることが知られるようになってきました。これはたしかに生物というものに対する大きな考え方の転換であるいえましよう。現在の生化学的な考え方もこの進化論

的考え方の延長線上にあると思われる。生命は蛋白質から生じてきた、そしてその単純な生命がやがて複雑な生命に進化してゆくのだと考えられているからです。

しかしよく考えてみると、こうした進化論的見方はなるほど人間ないし生命の生成の過程については、○それ以前の見方をまったく覆え^くしたものですが、それによって人間そのもの、生命そのものに対する見方が変わらねばならないという意味を持つとは必ずしもいえないのではないのでしょうか。人間は現実にあるがままの姿で厳然として存在しています。それが神によってはじめから人間として創造されたものであろうと、あるいは下等な生物から進化したものであろうと、この人間の現実の姿が変わるわけではありません。そうだとすれば、現実の人間そのものについての判断が人間の生成の過程についての判断によって影響されることはないといえるのではないのでしょうか。人間は神によって人間として創造されたものではなく、類人猿から進化してきたものなのだから、人間は P 生きるべきだといったとすれば、それがまったく誤っていることはだれの目にも明らかでしょう。人間は類人猿から進化したものであっても、人間は決して類人猿ではありません。同様に人間が神によって創造されたものであるとしても、人間がまさに現にあるとおりの姿で存在していることに何の変わりもありません。人間は類人猿の持たない Q 高度の理性を持つと同時に肉体を持つものとして存在しているので、このことは生命というものが蛋白質から生成してきたという見方についても同じようにあてはまることはいまでもありません。生命が蛋白質から生成したとしても、生命は生命であって生命のない蛋白質ではありません。まして人間の生命についてそれは単なる蛋白質であるなどといったら、それは笑うべきことです。そしてそういう生命を持った人間が宗教や哲学を求めるなら、それをいけないといってもしかたのないことではないのでしょうか。

（岩崎武雄 「正しく考えるために」より）

問〇一 空欄Aには、どのような表題をつけるべきか。最も適当なものを選べ。

- ① 異なった観点
- ② ダイアモンドの生成過程
- ③ 異種の判断
- ④ 哲学と宗教

問〇二 傍線部B「まったく異種的な判断」とあるが、どのような点で「異種的」と考えられるのか。最も適当な説明を選べ。

- ① 一方の判断はあるものの存在の成立過程に関わり他の判断はその成立後の進化に関わるから
- ② 一方の判断はあるものの存在の部分に関わり、他方の判断はその全体に関わるから
- ③ 一方の判断はあるものの存在に関わり、他方の判断はその存在の仕方に関わるから
- ④ 一方の判断はあるものの存在に関わり、他方の判断はその存在の過程に関わるから

問〇三 本文中で傍線部C「とらえる」と同義的に使われている言葉は次の内どれか。最も適当なものを選べ。

- ① 把握する
- ② 研究する
- ③ 存在する
- ④ 説明する

問〇四 傍線部D「対象の現在のあり方はそれによって少しも変わらない」とあるが、このように考える論者はどのような対し方をした時の対象を特に問題としていると考えられるか。最も適当なものを選べ。

- ① 生成に関する新知見が外見に与える評価を考慮して見られた対象
- ② 対象自体だけでなく対象を見る人の受け取り方をも考慮した対象
- ③ 生成に関する知見をも含めて存在する多義的な存在としての対象
- ④ 現時点に厳しく限って虚心に見つめられた今目前に存在する対象

問〇五 傍線部E「その生成過程にはまだ不明の点がある」とあるが、この指摘と関連する事実は何か。最も適当なものを選べ。

- ① 生成過程に不明の点があるからこそ、ダイヤモンドはより美しく感じられる
- ② ダイヤモンドの評価は生成過程が解明される程度に従って上下するものである
- ③ ダイヤモンドの評価は生成過程に不明の点があるか否かに関わるものではない
- ④ 生成過程にある不明の点が科学者の探究心を刺激し、それが科学の進歩を促す

問〇六 傍線部F「この意味」とはどのような意味か。最も適当なものを選べ。

- ① ある物が存在する過程がなければそのものは存在することがないという意味
- ② あるものが存在する過程とある物の存在とはまったく無関係であるという意味
- ③ ある物の存在は例外なく進化論の過程を経て存在するものであるという意味
- ④ ある物の存在はそれ以外の物の存在と互いに密接な影響関係にあるという意味

問〇七 傍線部G「現在ある姿」と同義的ではない表現はどれか。最も適当なものを選べ。

- ① 現実の姿
- ② 現にあるがままの姿
- ③ 対象そのもののあり方
- ④ 神によって創造されたもの

問〇八 傍線部H「対象の生成の過程を明らかにすれば、それによって対象そのものあり方も明らかになる」という考え方に反する考え方はどれか。最も適当なものを選べ。

- ① 対象の生成の過程を解明することは、対象そのもののあり方の解明とは結び付かない
- ② 対象そのもののあり方を解明するためには、対象の生成の過程を追究しなければならない
- ③ 対象そのもののあり方を解明することが対象の生成の過程を解明することにつながる
- ④ 対象の生成の過程を解明することは、対象のあり方を解明する一つの方法である

問〇九 空欄Iには、どのような表題をつけるべきか。最も適当な説明を選べ。

- ① 生命の生成と生命そのもの
 - ② 理性と肉体
 - ③ 類人猿的生き方
 - ④ 生化学の限界と哲学宗教の役割
- 問一〇 空欄Jに入る最も適当な文言はどれか。

- ① 主張している
- ② 区別している
- ③ 混同している
- ④ 同じ観点から見ている

問一一 傍線部K「哲学や宗教」をここではどのようなものと考えているか。最も適当なものを選べ。

- ① 人間存在の科学的な解明を目指すもの
- ② 人間の存在や生き方を考えるもの
- ③ 生化学によって将来無用になるもの
- ④ 人間は神によって創造されたとするもの

問一二 傍線部L「まったくばかげたこと」とあるが、何が「まったくばかげたこと」であるのか。最も適当なものを選べ。

- ① 科学がどのように進歩しても人間がどこまでも宗教や哲学を求めて行くこと
- ② 将来生化学が人間の生き方の指針を示すようになるだろうと考えること
- ③ 将来生化学が生命の発生とその複雑な進化の過程を解明すると考えること
- ④ かつて人間の生命を人間以外の生命と異種的なものであると考えていたこと

問一三 傍線部M「きわめておろかなこと」とあるが、それはなぜか。最も適切な説明を選べ。

- ① 今でも人間の生命が神によって創造されたものであると信じているから
 - ② 生命誕生の科学的認識を目的とする生化学と哲学宗教とを混同しているから
 - ③ 人間が類人猿から進化したゆえに人間は類人猿に生き方を学ぶべきだと考えるから
 - ④ 人間の生命の源が蛋白質だから人間に宗教や哲学は無用であると考ええるから
- 問一四 傍線部N「こうした考え」とあるが、どのような考えか。最も適切な説明を選べ。

- ① 人間は下等な類人猿から進化したものであるという考え
- ② 人間と他の生物の生命とはつながりが希薄だという考え
- ③ 人間は神の手によって創造されたものであるという考え
- ④ 人間と他の動物とはまったく異種の生物であるという考え

問一五 傍線部O「それ以前の見方」とあるが、以前の見方でないものはどれか。最も適切なものを選べ。

- ① 人間は神が創造した
- ② 人間は類人猿から進化した
- ③ 人間の生命と他の動物の生命はつながりがない
- ④ 他の動物の生命は相互に無関係である

問一六 空欄Pに入る最も適当な文言はどれか。最も適当なものを選べ。

- ① 理性的に
- ② 猿の如く
- ③ 人間的に
- ④ それを踏まえて

問一七 傍線部Q「高度の理性を持つと同時に肉体を持つもの」とあるが、この意味するところは何か。最も適当なものを選べ。

- ① 現実の人間は肉体的な外見のみが強調さがちだが高度な理性も重要である
- ② 人間が生き方に悩むのはその存在が矛盾した二要素からなるためである
- ③ 人間は動物であると同時に他の動物にはない特性を持つ存在である
- ④ 一方は人間の特殊性を表し、もう一方は他の生物との共通性を表す

三 「泥中の蓮」という表現があります。これは汚泥から美しく咲く蓮を喩えにして、悪い環境に生まれ育っても立派に生きてゆく人間を称えた表現です。二の問題文は「対象がどういう過程を経て現にあるようなものになったとしても、とにかく対象の現在のあり方はそれによって少しも変わらない」と述べていますが、この考えを理解した上で「泥中の蓮」という表現が含む思想についてのあなたの考えを論述してください。字数は全部で一〇〇〇字程度です。(解答は原稿用紙に記入のこと)